

令和3年7月1日発行 毎月1日発行 通巻第857号

みんなの県政 THEかがわ

発行 香川県広聴広報課

高松市番町四丁目1番10号
TEL 087(8)32(3)078

INDEX

県政通信	6
元氣シニアスタンプラリー 夏の献血にご協力ください! ほか	
挑戦するかがわのものづくり企業	8
にぎわいてんこもり	10
四国デスティネーションキャンペーン ほか	
香川から東京2020	11
みんなの便利帳	12
VOICE	15
知事のコラム	16

[特集] 2~5p 新規就農で地域を元気に

みんなの県政 THE かがわ 7 2021



知事のコラム 113

近年、国内外で深刻な気象災害が多発しており、今後、地球温暖化の進展に伴う気候変動の影響によるリスクがさらに高まることが予測される中、昨年10月の国の「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ^(※)宣言」を受け、本県としても、今年2月の県議会において「気候が危機的な状況にあることを認識し、2050年までに二酸化炭素(CO₂)の排出を実質ゼロにする」ことを目標に掲げる旨の表明を行いました。

二酸化炭素の多くは石油、石炭など化石燃料の利用に伴い排出されるもので、私たちの日常生活や事業活動におけるさまざまな場面で排出されているものですが、二酸化炭素が多くなると気温が上がって、豪雨災害の頻発化・激甚化、農作物の品質低下、熱中症の増加などの問題が生じることになります。

二酸化炭素の削減に向けて、県では、これまでも省エネルギー行動の拡大や太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーの導入促進、水素エネルギー活用の検討など、さまざまな取り組みを進めておりますが「二酸化炭素排出実質ゼロ」に向けては、私たち一人一人の生活や仕事の様式の転換をはじめとした、これまで以上の取り組みが求められます。

このため、今年度は、キックオフ事業として県民の皆さまの意識を高めていただくことを

目的としたシンポジウムの開催や事業者に対するセミナーの開催の他、金融機関などと連携して事業者の環境配慮に向けた設備投資を促すための支援体制の構築などを進めています。

長引く新型コロナウイルスの影響により、日常生活、事業活動共に非常に厳しい状況にありますが、コロナ後の活力ある地域社会の実現に向けては、環境と経済の好循環が必要であり、そのためには、国のエネルギー政策や技術革新に負うところが大きいものの、地域でできる取り組みを着実に進めることが重要です。

県民の皆さまには、冷暖房温度の適切な設定、公共交通機関や自転車の利用、さらには省エネ家電の購入や、住宅用太陽光発電の導入など、各家庭で実践できる取り組みへのご協力・ご理解をお願いします。

※「実質ゼロ」とはエネルギー消費量などに伴う二酸化炭素などの温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と、森林などの吸収源間の均衡を達成すること。

香川県知事 浜田 恵造



移動式水素ステーション (高松市朝日町)

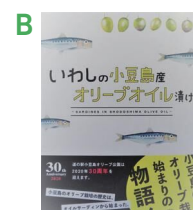
今月のプレゼント クイズに答えて応募しよう

- A: 「さめき讚フルーツ」シャインマスカット(化粧箱入り)×5人
- B: いわしの小豆島産オリーブオイル漬け×5人



シャインマスカットは、清涼感のあるグリーンが目を引く夏の高級果物。皮ごと食べられ、サクサクした食感や爽やかなマスカットの香り、上品な甘味が特長のブドウです。香川県のシャインマスカットはハウス栽培を中心に、大粒で高品質な果実が9月末まで出荷されます。

＜問い合わせ先＞
一般財団法人 小豆島オリーブ公園 ☎0879-82-2200
県HPページID 12576



小豆島オリーブ公園開園30周年の記念として、日本でオリーブを栽培するきっかけとなったオイルサーディンの缶詰を、小豆島産オリーブオイルと国産いわしを使って開発しました。本品は、県の試験研究機関である産業技術センター発酵食品研究所の協力により開発しました。

＜問い合わせ先＞
一般財団法人 小豆島オリーブ公園 ☎0879-82-2200
いわしの小豆島産オリーブオイル漬け 検索

クイズ

夏の献血にご協力ください! 7月1日から8月31日は「〇〇の血液助け合い運動」期間です。〇〇に入る言葉は? (ヒントは7ページ)

- ① 愛
- ② 赤
- ③ 心

5月号 答え ②さめきのかしわ餅
応募総数 809通

応募締め切り 2021年7月31日必着
(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)
希望する賞品(AまたはB)(必須)・クイズの答え(必須)・広報誌の感想(必須)・住所・氏名・年齢・電話番号をはがき・メールに書いて下記まで。

はがき 〒760-8570 (住所は不要です)
香川県広聴広報課「かがわの県産品プレゼント7月号」係
https://s-kantan.jp/pref-kagawa-u/
インターネット (7月1日~31日) ※従来型の携帯電話からは応募できません。
Eメール kotoshi_present@pref.kagawa.lg.jp

ご応募いただいた皆さんの個人情報は、賞品の発送のみに使用し、第三者へ開示・提供することはありません。

香川県広報誌プレゼント 検索



●広報誌を多言語電子書籍でご覧になれます。無料アプリ「カタログポケット」をインストール(二次元バーコード)し、「THEかがわ」で検索してください。
●この広報誌は、NTTタウンページ(株)に委託し、県内の全世界を対象に配布しています。配布についてのお問い合わせは、広報誌配布センター(☎0120-030-702 FAX087-883-6539)まで。

今月の表紙

【雨の音】
突然の雨で、お寺の境内で遊んでいた子どもたちが山門の横の屋根の下で雨宿りをしていました。島四国巡りのお遍路さんも駆け込んでくれました。通り雨と思っていたのが一向にやみません。「傘が足らんけん、持ってくるから待ってて」「私も行く行く、待って待って」雨の音、小鳥のさえずり、子どもたちの声、ゆったりと静かな島の日でした。
(童絵と文 池原昭治)



この広報誌は、古紙配合率70%再生紙、また、環境にやさしい植物油インクを使用しています。



自然の中に弾ける笑顔

若い就農者に栽培技術を指導する風呂さん(右)

新型コロナウイルス感染症拡大という未曾有の時代背景から、地方暮らしの安全や魅力が見直され始めました。香川の農業には、イチゴの「さめきひめ」、アスパラガスの「さめきのめざめ」など県オリジナル品種や収益性の高い品目が多く、自動化や分業による効率化が進み、加えて温暖で自然災害が少ない環境も相まって、移住者や女性を含め新しく農業に取り組みむ人が増えていきます。新規就農者の増加は地域活性化、ひいては人口増にもつながる明るい話題です。

農業を始めたい人は、経験豊かな「香川県農業士」が温かくサポートしてくれます。今回は、県内各地で活躍する「里親」的存在の農業士と、新天地で頑張る新規就農者の元気な姿を追ってみました。

「家族と過ごしたい」思いが脱サラ就農のきっかけ



さぬき市の藤井健司さんが農業の世界に飛び込んだのは35歳の時。家族と触れ合う時間が少ないサラリーマン生活に限界を感じていました。兼業農家の実家が稲作をやめてしまったため農地はありませんが、農業のノウハウは皆無。農業士の風呂隆文さんと縁があり、里親制度を活用して、ミ

ニトマト栽培の基本を学ぶところからスタートしました。里親制度の特長の一つは、1年間の作業をトータルで学べる。こと。長年農業に従事し、苦労や失敗もいろいろ経験してきた先輩のノウハウをきめ細かく教えてもらえます。

「生半可な気持ちで就農するのは勧めない」と風呂さんに言われたものの「定年のない農業を一生の仕事にしよう」と思っ。収入に天井がないのも魅力で、どうせなら独立しようと最

効率化で収益性も確保 就農しやすい環境を

初から決めていました」と藤井さんは振り返ります。実際に経験して、本当に農業を続けていくかどうか、自分で判断できる里親制度が新規就農を後押ししてくれたようです。

藤井さんが学んだのはロックウールにミニトマトの苗を定植するハウス栽培で、1年間の勉強を終えて独立し、2019年3月に自分のハウスを建てました。現在は父と二人で10アールの園地を管理しています。風呂さんや部会の先輩たちには「まだ分からないことも多いだろう、いつでも聞きにおいで」と、温かくサポートされています。

「ハウス栽培は通年出荷できるのが強みですし、ミニトマトは野菜の中でも高収益品目です。計画性が大切だと風呂さんに教わりましたから、自分の立てた計画に沿って、まずは15アールに増設し、いずれは人を雇う規模まで拡大することも視野に入れていきたい」と、ビジョンは明確です。

大川地区農業士会の会長を務める風呂さんも、かつて「家族との時間がほしい」と脱サラした就農者の一人。露地栽培でいろいろな作物を育てていた父の跡を継ぎ、通年出荷できて台風などの気象災害にも強いハウス栽培に切り替えました。

やがて品目をミニトマトに集約し、どんどん自動化して作業効率を上げ、現在は8千本規模の栽培に。「農業はストレスがたまらないし、自由に時間をつくれます。昔の農業は365日休みなしのイメージがありました。今は日曜は完全に休養日。人生、趣味もしっかり楽しめない」と笑います。

農地を守る意識が高い大川地区では、早くから農業士の知名度向上に取り組んできました。風呂さんが農業士の認定を受けたのは4年前。県内外の新規就農者を指導していますが、

里親制度で受け入れたのは藤井さんが初めて。「この制度は、1年間の作業を実際に自分で経験できます。作業はマニュアル化できますから、失敗も少ない。講習会などもありますし、やる気のある人は成功しています。指導した中で、経営不振で農業を辞めた人はいません」。

部会では、地産地消に貢献したり、JAを経由した直接契約を促進したりと、開拓した販路を共有しています。課題は高齢化と後継者不足でしたが、少しずつ藤井さんのような若手が増えてきました。風呂さんの農

園も、最近30代の息子が後継者に名乗りを上げ、さらに拡大を検討しているそうです。

風呂さんは「高齢化で農業を辞める人の農地や設備を借り受けるなど、新規就農者が入りやすい環境をつくりたい」と、力強く語っています。

ロメインレタスを全国区に 斬新なアイデアで挑戦



西讃地区でも、活躍している人がいます。まず、広告会社の営業として大阪、東京で働いていた鈴木章弘さんは、東日本大震災を機に災害の少ない地元の観音寺市に戻ってきました。近所に若手農家が多く、鈴木さんも農業に興味を持ち、ロメインレタスに出会いました。そのおいしさに感動し「全国に広めたい」と就農を決意。「大阪出身の妻も手伝うと言ってくれてうれしかったですね」と、2018年に独立し、1.5アールの農地を借りています。



収穫したミニトマトを前に笑顔の藤井さん



香川県新規就農相談センターも熱く支援

「香川で農業を始めたい」「農業で独立したい」という方のために、公益財団法人香川県農地機構と一般社団法人香川県農業会議が2001年に香川県新規就農相談センターを立ち上げました。技術の習得に関する情報提供・相談をはじめ、支援策の紹介など、就農前の相談から就農後の経営安定に至るまで一貫した支援を行っています。

相談者の多くは、香川で農業を始めたい非農家の人。県農地機構の事務局次長合田雅和さ

農業への熱い気持ちを応援「のれん分け就農」を推進

農業の知識が全くなかった鈴木さんは、農業士の大西規夫さんに細かく指導を受けています。「農業は計画が重要です。管理が不十分で、出荷に穴をあけて怒られたことも。大西さんからは『俺に怒られんように作れ』と言われていきます。厳しくも優しい指導の下、ロメインレタス、ブロッコリーやニンニクなどを栽培しています。



イベントでロメインレタスをPR

鈴木さんは前職の経験を生かし、SNSへの投稿やネット販売、イベントなど、ロメインレタスのPR活動を積極的に行っていきます。生産者5人の軽トラックを全て緑色にと提案したのも鈴木さん。これには大西さんも「農業経験は私の方が豊富。アイデアを形にしてくれるので心強いですね」と全幅の信頼を置いています。

農業の楽しさを知った鈴木さんの目標は、安定して出荷できる体制を整え、香川のロメインレタスを全国区にすること。「ロメインレタスのおいしさを全国の人に知ってもらいたい」と、今日も緑の軽トラで県内を駆け回っています。

数値化で目標を明確に 農業で地域に恩返しを

2012年に農業士の認定を受けた株式会社中大の代表取締役大西規夫さんは、これまでに10人の新規就農者を指導

んは「農業は想像以上に大変で、強い気持ちがないと続かない。まずは現場を見てもらいます」と体験を勧めています。

県農業会議の業務課長太田健司さんは「農業は地域に就職すること」だと言います。「地域を知り、つながりを持つことは、独立する上で重要です。まずは農業法人などで学んでほしい」と、センターでは農業法人の求人などを無料で紹介しています。

21年からオンラインによる就農相談も開始。ホームページもリニューアルし、県外から移住した新規就農者などを動画も交えて紹介しています。

県も、未経験者でも安心して就農できるよう、就農希望者を受け入れて実践的な研修を実施し、独立就農をサポートする里親による「のれん分け就農」を推進しており、研修生を受け入れる里親も支援しています。「就農は大きな決断です。やる気と覚悟がある人を全力でサ

してきました。父親を早くに亡くした大西さんは、小学3年の時から母親の農作業を手伝っていました。地域との信頼関係を築きながら規模を拡大し、08年に農業法人を設立。現在は、約15人の従業員と実習生とともに、消費者のニーズに即した高品質な野菜作りに取り組んでいます。

「技術や知識を人に教えることが好き」と言う大西さん。指導する時に意識しているのが「数字」です。定植時の株間や肥料の分量、散布距離など、全て数値化しています。「当社は海外実習生もいますので、数字だと明確に伝わり、作業も簡単になります」と、効率的に品質の良い野菜を作っています。「できたものではなく、つくったものを売るのが農業」と教えています。鈴木さんは「大西さんは自分の仕事の合間に私の農地も見てください。

ポートします」と合田さん。新たな担い手が育ち、香川の農業が盛り上がることを期待しています。

田舎暮らしの素晴らしさ 後継者不足問題も解消へ

県の農業従事者のうち65歳以上が70%を超えている中、2019年度の新規就農者は131人で、12年度以降100人以上が続いています。ライフスタイルや農業に対する価値観の多様化などで、U・J・Iターンにより就農するケースが定着しつつあり、県外からの参入者や女性農業者の割合も高くなっています。

香川県は、瀬戸内の温暖な気候や災害が少ないという自然環境に恵まれており、高品質で収益性が高く、全国に誇れる農産物がたくさんあります。コンパクトで都市にも近く、利便性と豊かな自然が調和した住みやすい生活環境も人気です。担い手が増えることで、後継



「ロメインレタスを全国に広めたい」と話す鈴木さん(右)と大西さん

チェックが厳しいので、手を抜くことができませんね」と笑いながら話してくれました。

現在はGAP(農業生産工程管理)の団体認証に向けて、地域全体の経営改善に取り組んでいます。「地域全体で利益を出していくために、一人はみんなのために、みんなは一人のために」の精神で、地元を盛り上げ、地域の人たちに恩返しをしたい」という思いを胸に、仲間とともに地域に密着した農業経営を目指しています。

収益性の高い香川の農産物

さぬき讚ベジタブル

ロメインレタス

ブロッコリー

アスパラガス (さぬきのめざめ)

ミニトマト

香川県産野菜イメージキャラクター「ベジさん」

者不足問題の解消だけでなく、地域の活力や新しい農業スタイルを生み出す可能性を秘めており、移住・定住は人口増加にもつながります。

コロナ禍で新しい生活様式が求められる中、都会の人たちやサラリーマンに田舎暮らしの素晴らしさが見直され、農業や食への関心が高まっています。

問い合わせ先

農業経営課

香川県新規就農相談センター

087(832)3406

087(831)3211

香川県新規就農相談センター

検索

住み慣れた地域で快適な暮らし

元気シニアスタンプラリー

高齢者の介護予防を推進し、生きがいを持って元気に生活できるよう支援するため、県は2017年度から「かがわ元気シニアスタンプラリー」を実施しています。県内の60歳以上の方ならどなたでも参加できます（県HPでダウンロードできます）。

運動・食事・会話などを毎日セルフチェックし、4週間連続で記録できたら応募できます。12月末日締め切りで、抽選でオリブ牛、さぬき讃フルーツ詰め合わせ、おいでまい、オリブオイル

ル、栗林庵の県産品が350人に当たります。自分の健康長寿を目指しながら、景品をゲットしましょう。

高齢者が健康を守るための家庭での生活ポイントを紹介します。毎日少しずつでも体を動かしましょう。天気の良い日は近所を散歩して太陽の光を浴びましょう。ただし、人混みは避けてください。家事やラジオ体操、適度なストレッチなど家で積極的に体を動かしましょう。食事はしっかり食べて、口の中を

運動不足を解消し、健康を維持するため、自宅でもできる運動を紹介します。

(協力)香川県理学療法士会



足を大きく開いて、片足ずつ太ももを上げ下げしましょう。

手を挙げて指先を見上げましょう。脇腹が伸び、姿勢が良くなります。



壁に手をつけて、体を後ろにひねりながら手を伸ばし、その手をしっかり見ましょう。転倒予防にもつながります。

清潔に保ちましょう。免疫力低下予防のためにも、しっかりと栄養を取り、口の健康を保つことが大切です。誰かとながりを保ちましょう。外出の機会が減り、親しい人との交流が減ることや気持ちが落ち込むと体力低下にもつながります。会えなくても、電話やメール、ファクス、手紙などで積極的に連絡を取り合いましょう。

問い合わせ先
長寿社会対策課 ☎087(832)3264
県HPページID 19748

広報誌「みんなの県政 THEかがわ」全国広報コンクールで入選

2021年全国広報コンクール(公益社団法人日本広報協会主催)で本誌「みんなの県政 THEかがわ」昨年9月号が都道府県・政令指定都市部で入選しました。受賞の特集記事「ハマチに続け 瀬戸内の幸」は「読み物」として面白く、読者も地元を誇りに思えるのでは、と高い評価を受けました。



これから、皆さんに親しみを感じていただけるような、分かりやすい広報誌づくりを心掛けていきます。

問い合わせ先
広報広報課 ☎087(832)3078
県HPページID 5235

歩行者ファーストかがわ2021参加者募集

歩行者優先を徹底しよう!

無事故無違反の達成で豪華賞品も



横断歩道を渡るうとする歩行者がいる時、車両は横断歩道の手前で一時停止し、歩行者の通行を妨げないことが道路交差点で定められています。しかし、香川県の車両一時停止率は1割程度(全国41

位)と低迷しており「横断歩道は歩行者優先」のルールが守られていないのが現状です。こうした現状を踏まえて、今年度から新たに「歩行者ファーストかがわ推進運動」をスタートします。ドライバーが3人1チームで参加し、9、12月の4カ月間、チーム全員が率先して横断歩道で歩行者を優先するとともに、啓発用マグネット式ステッカーを車に貼付し、周囲にも交通ルールの遵守を呼び掛けます。

参加申込書は各市町や警察署、県ホームページなどで入手できます。詳しくは県ホームページでご確認ください。

実施期間 9月1日(水)～12月31日(金)
募集期間 7月1日(木)～8月31日(火)
参加方法 ドライバー3人で1チームを編成し、県くらし安全安心課内の実行委員会に参加申込書を提出
参加費 1チーム3千円(1人1千円・運転記録証明書交付手数料含む)

問い合わせ先
くらし安全安心課 ☎087(832)3231
県HPページID 24628

会場の感染症対策を徹底

夏の献血にご協力ください!

血液は人工的に作る事ができず、長期保存もできないため、継続的な善意の献血が輸血医療を支えています。2020年は県内3万7303人に献血の協力をいただきましたが、少子高齢化と若年層の献血離れが進む中、将来的に血液製剤を必要とする人と献血する人のバランスが崩れてしまう恐れがあります。

血液は人工的に作る事ができず、長期保存もできないため、継続的な善意の献血が輸血医療を支えています。2020年は県内3万7303人に献血の協力をいただきましたが、少子高齢化と若年層の献血離れが進む中、将来的に血液製剤を必要とする人と献血する人のバランスが崩れてしまう恐れがあります。

7月1日から8月31日は愛の血液助け合い運動期間です。夏季は特に暑

献血ルームオリブ(高松丸亀町商店街) 年末年始・大型連休の一部を除く毎日	午前9時40分～午後0時40分 午後1時40分～5時40分
全血献血	午前9時40分～午後0時40分 午後1時40分～4時40分
成分献血	午後1時40分～4時40分

なお、輸血による新型コロナウイルスの感染を疑った報告はありません。献血会場では職員の健康チェックや消毒をはじめとする感染拡大防止策を徹底し、安全な献血会場運営に取り組んでいます。献血ルームには、事前予約の上でお越しください。

問い合わせ先
業務感染症対策課 ☎087(832)3305
香川県赤十字血液センター
検索

県HPページID 香川県ホームページのトップページ上部にある「ページID検索」で記載の番号を検索していただくことに見つかります。

県HPはこちら



第30回 まんが甲子園

8月6日(金) 7日(土)開催

香川県の皆さまへ～高知県からのお知らせ～

まんが甲子園は、真夏の高知で全国の漫画を愛する高校生が漫画チームNO.1を競う大会です。今年は、第30回の記念大会として開催します。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら今年の本選大会はオンライン開催となりますが、大会の様子などを生配信しますので、ぜひ、ご覧ください。また、まんが甲子園とは別に、高校生なら個人、チーム問わず参加できるオンラインコンテストを開催しますので、ぜひご応募ください。

問い合わせ先
高知県まんが王国土佐推進課
☎088-823-9711
メール:141701@ken.pref.kochi.lg.jp

災害が起きるまでに 県民防災週間

近年、2016年の熊本地震や19年の東日本台風、昨年の7月豪雨など全国で大規模な地震や集中豪雨が頻発しています。本県でも、南海トラフ地震がいつ発生してもおかしくない状況であるほか、これから台風のシーズンに入り、集中豪雨による洪水や土砂災害などの恐れもあります。県は、7月15日(木)から21日(水)までを県民防災週間とし、防災意識の高揚と災害対策の一層の充実を図ります。

災害による被害を最小限に抑えるには、自宅の耐震化や食料の備蓄、避難経路やハザードマップの確認など自らの命を守る「自助」、乳幼児や高齢者など配慮が必要な住民への支援、自主防災活動など地域住民が互いに助け合う「共助」が重要です。県は、家具類の固定方法の助言、取り付け支援を行う「家具類固定サポート制度」(7月30日まで申請受付中)のほか、防災アプリ「香川県防災ナビ」の導入や南海トラフ地震についての動画配信、自主防災活動アドバイザーの派遣などの取り組みも行っています。

大規模な災害が発生する前に、日頃から防災の意識を高め、事前に備えておきましょう。

問い合わせ先
危機管理課 ☎087(832)3241

香川県中小企業BCP優良取組事業所認定制度

県は、BCP(事業継続計画)を策定し、優れた取り組みを行っている事業所を優良取組事業所として認定することにより、BCP策定の機運を高め、BCP策定や優良な取り組みの普及を図っています。

認定を受けた事業所は、県融資制度のBCP策定企業融資や損害保険の優遇措置が利用できます。その他にも、県内中小企業設備投資資金利子補給補助事業の補助上限額が200万円に引き上がるなどの特典もあります。



認定証交付式(2020年度)の写真

2021年度は、認定審査委員会を2回実施することとしており、第1回は6月1日(火)から7月30日(金)まで、募集しています。

県HPページID 12004

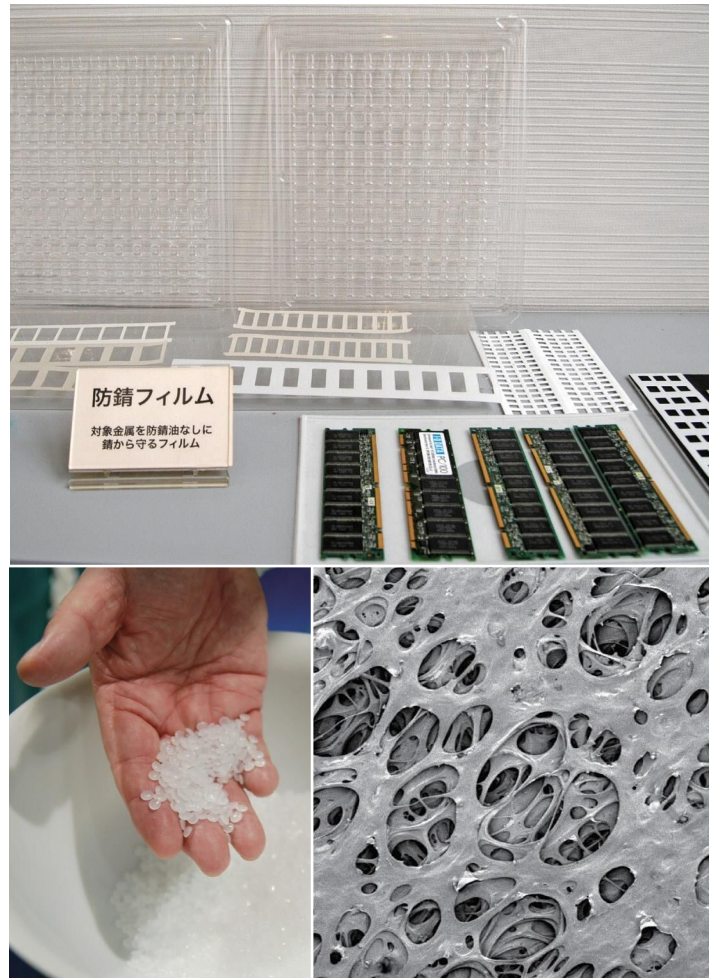
これまでの認定事業所は県HPで公開しています。

県HPページID 12006

問い合わせ先

経営支援課 ☎ 087-832-3345

Eメール: keiei@pref.kagawa.lg.jp



食品包装の拡大断面図



田中秀和社長



「改質」とは、フィルムに新たな性質を付与したり強度を上げること。トップシエアのかまぼこフィルムは、中身を腐敗させないようびったり密着しつつ、食べる時に上身が剥がれないようフィルムを改質しています。透明で

エコなフィルムの在り方を模索

差別化の第一歩となった独自の「発泡」と並んで、フィルムの「改質」と「リサイクル」が現在の同社のコア技術です。「改質」とは、フィルムに新たな性質を付与したり強度を上げること。トップシエアのかまぼこフィルムは、中身を腐敗させないようびったり密着しつつ、食べる時に上身が剥がれないようフィルムを改質しています。透明で

さびを防ぐフィルムといったユニークなアイテムなど、先端技術を支える精度の高いものづくりを得意としています。食品包装では、板かまぼこの透明フィルムがトップのシエアを誇るほか、パック入りの飲むアイスクリームや飲むゼリーの包装を従来と同じ性能かつ低コストで実現し大手食品メーカーに採用されています。ユニークなものづくりを支える社員たちは約100人、文系出身者も多く「社名の『化学』は『石油化学から生まれたプラスチックを扱っている』という意味なので、理系文系問わず歓迎していますよ。僕も文系ですしね」と田中さん。入社1カ月は全員が製造現場でものづくりを学び、その後各部署に配属されますが、製造部では何年もかけて技術を伝えていくのが同社のスタイルです。

「くっつかないため袋状にできない」のが課題だったポリエチレンテレフタレート(PEET)も製袋できるよう改質し、大手薬品メーカーの防虫忌避剤や有名ブランドのせっけん・入浴剤の包装材料に採用されています。リサイクル技術の開発は、もともと顧客から回収したプラスチックを再利用して企業PR用の袋をつくる取り組みからスタートした事業で、リサイクルの仕組みづくりと将来の課題解決を目指しています。「世界でプラスチックは1年間に3〜4億トン生産されますが、もつと強度を上げて薄くすれば質量が減り、燃やした時に排出されるCO₂も削減できるはず。海洋プラスチック問題を解決するような新素材の開発にもチャンスがあるし、たとえば食品包装のプラスチックも軽量化によって輸送過程のCO₂削減に貢献しているんですよ」と田中さん。脱プラスチックの風潮が高まる中でも「プラスチックは軽くて丈夫でリサイクル可能という強みがある。使い捨てではないプラスチック製品を追求してCO₂削減につながるのも、ひとつの在り方ではないでしょうか」と、思いを込めて語ってくれました。

問い合わせ先
(公財)かがわ産業支援財団 取引支援課
☎087-868-9904

「『同業他社に比べてユニークなことをしよう』と、フィルムを発泡させて高級感のある独自の素材を開発したのが、今のルーツですね。当社の規模で大手と渡り合うには、差別化が大切。小さくてもトップをとるために、開発力を重視してやってきました」と、代表取

縮役社長の田中秀和さん。現在は「袋物」「工業包装」「食品包装」を3本柱とし、本社のほか鹿児島にも工場を構えています。主力事業である袋物は、発泡技術ならではの品質な手触りを生かし市販のプラスチック製バッグやテーマパークのキャラクター系ショッピングバッグとして広く流通。ペットボトルごみを再利用したごみ袋は、従来の輸入品に代わって東かがわ市指定ごみ袋に。県の環境配慮モデル事業所第1号にも認定されています。工業包装は工場内での生産過程で利用するものが多く、日常生活で目にすることは少ないものの、スマホ内半導体の搬送パッケージといった身近な製品に関わるもの、輸送時の金属製品の

「発泡」をきっかけに飛躍

3つのコア技術を武器に トップを目指す開発型企業



開発力を武器にプラスチックの可能性を意欲的に探り「エコソリューション」を掲げる香川のものづくり企業を紹介します。

日生化学株式会社

住所 東かがわ市馬篠1番地
創業 1967年
☎0879-25-3201
http://www.nissei-grp.com/





オリンピック出場・有力選手

VOL.6

待ちに待った「スポーツの祭典」の開催に向けて、地元出身の選手や県内で行われるさまざまな行事を紹介し、香川からオリンピック・パラリンピックを盛り上げます。

バスケットボール

渡邊 雄太選手(トロント・ラプターズ所属・三木町出身)

バスケットボールの最高峰、アメリカのNBAで日本人2人目のプレイヤーとして活躍している渡邊選手。スリーポイントシュートとチームプレーに徹するプレースタイルが魅力で、日本代表の中心選手です。



ハンドボール



塩田 沙代選手(北國銀行所属・高松市出身)
河田 知美選手(北國銀行所属・高松市出身)
大山 真奈選手(北國銀行所属・高松市出身)

塩田、河田、大山選手は高松商業高校出身で、同じ企業の強豪チームに所属しており、日本ハンドボールリーグ7連覇を達成しています。代表での息の合ったプレーに注目です。

問い合わせ先 保健体育課 ☎087-832-3762 県HPページID 15173

7月23日(金・祝)から東京オリンピックが始まります。新型コロナウイルス感染症の影響で一年遅れの開催となりましたが、世界中からトップアスリートが日本に集結し、最高のパフォーマンスを披露します。この「スポーツの祭典」に日本代表として出場し、活躍が期待される香川県出身のアスリートを紹介します。

バドミントン

桃田 賢斗選手(NTT東日本所属・三豊市出身)

バドミントン男子シングルスで世界選手権2連覇をはじめ、数多くの世界大会で優勝し、現在世界ランキング1位の桃田選手。本大会の金メダル最有力候補として、国民の期待を集めています。



© Tsuyoshi Kishimoto

射撃 **堀水 宏次郎**選手(県警察学校・善通寺市出身)

ライフル射撃ピストル種目のワールドカップで入賞経験のある実力者。オリンピックの延期に伴い、新たに設定された選考方法を勝ち上がり、県警職員として初のオリンピック代表に内定しました。



「しあわせぐるり、しこくるり。」 四国デスティネーションキャンペーン

10月1日(金)から12月31日(金)まで「四国デスティネーションキャンペーン(四国DC)」が開催されます。DCは、JRグループ6社と地方自治体・旅行会社などが連携して実施する、国内最大級の大型観光キャンペーン。四国では、2017年以来、4年ぶりの開催となります。

今回のキャッチコピーは「四国の風・水・色を感じて」。海を巡りくる潮風、海や川の清く透き通る水、紅葉に染まる山あいなど、四国ならではの魅力「自然美」を十分に堪能してもらいたいという思いが込められています。この機会に、本県の知られざる観光地の魅力を、ぜひ、体感してください。



問い合わせ先 観光振興課 ☎087-832-3361

詳しくは 四国デスティネーションキャンペーン 検索

香川オリブガイナース 7月試合日程

日	時	対戦相手	会場
6日(火)	午後1時		
10日(土)	午後6時	徳島インディゴソックス	レクザムスタジアム
23日(金)	午後6時	愛媛マンダリンパイレーツ	
28日(水)	午後1時	徳島インディゴソックス	レクザムBP丸亀
30日(金)	午後6時		
31日(土)	午後5時	高知ファイティングドッグス	レクザムスタジアム

※試合日程などは変更になる場合があります。
 ※会場での感染症対策(マスク着用や検温、手指消毒など)にご協力ください。

問い合わせ先 交流推進課 ☎087-832-3055

ボランティア・NPOコーナー

「NPO法人など運営のための相談窓口」を開設します。

NPO法人の設立・運営やNPO活動に関する相談に、専門的知識を持つ相談員がオンラインで対応します。相談料は無料です。(オンライン環境を整備できない場合はご相談ください)

実施期間(予定): 7月~2月(申し込みが必要)
 相談回数の上限: 1人(団体)当たり3回まで

問い合わせ先 男女参画・県民活動課 ☎087-832-3204

詳しくは 香川県 NPO相談窓口 検索



参加の際には、接触確認アプリ「COCOA」のインストールをお願いします。
 厚生労働省ウェブサイト「COCOA」

親子自然体験教室 第3回、第4回、第5回

- ①第3回 (紙すきを体験しよう!)
- ②第4回 (化石レプリカをつくろう!)
- ③第5回 (草や木で布を染めてみよう!)



日時 ①7月24日(土)午前9時30分~正午
 ②7月31日(土)午前9時30分~正午
 ③8月1日(日)午前9時30分~正午

定員 ①③5家族(小学生とその保護者、家族)
 ②6家族(小学生とその保護者、家族)

料金 ①~③1人50円(保険料として)

申し込み ①~③6月20日(日)から7月2日(金)までに往復はがき(消印有効)または電子申請にて。応募多数の場合は、抽選。

問い合わせ先 五色台少年自然センター ☎087-881-4428

県HPページID 724

※掲載されているイベントは、天候不良や新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、中止、延期、または内容を変更することがあります。

みんなの便利帳

香川県庁あての郵便物は、「〒760-8570 香川県〇〇課」だけで届きます。

※日時場所対象募集人等問い合わせ先
 申請期間・申込方法・申込先 各欄内を
 Eメールアドレス HPホームページURL・検索キーワード
 ID検索にて記載の番号を検索して
 いただいたとすぐに見つかります。
 県HPはこちら



大切なお知らせ

新型コロナウイルス ワクチン接種は無料です

ワクチン接種後の副反応などの専門的な相談に応じるコールセンターを開設しています。聴覚障害などで電話での相談が難しい方は、ファクスで相談してください。

接種できる日時や場所、接種券などについては、お住まいの市町にお問い合わせください。

詐欺にご注意を ワクチン接種は無料です

新型コロナウイルス接種に関して、金銭の要求など不審な電話があった場合は(独)国民生活センター(☎0120-797-1888)にご相談ください。

発熱などの症状があるときは…

まず、かかりつけ医など、地域の身近な医療機関に電話で相談してください。どこに相談すればよいか分からないときは、新型コロナウイルス健康相談コールセンター(☎0570-087(087)550)に相談してください。聴覚障害などで電話での連絡が難しい方は、保健所の感染症相談窓口でファクスで連絡してください。

実務経験のある人

受検料/1万1000円(県証紙)

申込期間/7月13日(火)~27日(火)消

印有効 ※受験案内は県ホームページに掲載。申込書類はダウンロードしてください。

県長寿社会対策課 ☎087(832)3275

県HPページID 239

大学などの奨学金受給者

①香川県大学生等奨学金
 意欲や能力が高いにもかかわらず、経済的な理由で大学などへ進学することが困難な方を支援

②日本学生支援機構第一種奨学金 返還支援
 県内での一定期間の定住や特定分野での就業などの要件を満たすことを条件に、第一種奨学金の貸与や返還を支援

2022年4月に(①大学など②大学などの理工系学部)へ進学を予定している高校3年生など 詳しくは募集要項参照

①100人程度 ②110人

7月30日(金)必着

募集要項に従い申込書・同意書を記入、必要書類を添付し、在学する高校または左記へ
 県政策課 ☎087(832)3122

①香川県大学生等奨学金 検索

②返還支援制度 香川県 検索

7月25日(日)~8月7日(土)

県内の各家庭

申請期間/7月31日(火)「普段どおりの1週間」に「節水を意識した1週間」の水の使用量を水道メーターでチェックし(7月25日、8月1日、8日に記録)、参加用紙に記入し左記へ

参加用紙配布期間/7月21日(水)参加用紙配布・提出先/各市町節水担当窓口 ※参加用紙は左記HPからダウンロード可

節水型街づくり推進協議会(県水資源対策課内) ☎087(832)3127

県HPページID 24178

県業務感染症対策課 ☎087(832)3302

NO コロナハラスメント

感染された方やその家族、誤った情報による感染していない方などへの差別は許されません。正しい情報をもとに冷静な行動を。



県HPページID 16112

狩猟免許試験

①8月28日(土)午前9時~(わな猟)②8月28日(土)午後1時30分~(第一種銃猟・第二種銃猟)③8月29日(日)午前9時~(わな猟)④8月29日(日)午後1時30分~(第二種銃猟・第一種銃猟)⑤8月30日(月)午前9時~(わな猟)

所 県庁北館(高松市番町)

料 免許1種類につき5200円(県証紙)

※他の種類の狩猟免許の交付を受けている人は、1種類につき3900円

申込期間/7月12日(月)~8月4日(水)必着

申込先/県みどり保全課

実施要領の主な配布場所/県みどり保全課、各市町の担当課

県みどり保全課 ☎087(832)3212

消防設備士試験

8月29日(日)午前10時、

所 香川大学創造工学部(高松市林町)

対 試験の種類/消防設備士全種全類

料 受検料/甲種5700円、乙種3800円

申込期間/書面申請(持参または郵送)7月6日(火)~15日(木)午前9時~午後5時、土・日・祝日・振替休日を除く

付 締切日の消印有効 電子申請(ホームページ)から申請)7月3日(土)~12日(月)午後5時まで ※詳細は左記HP参照

所 (一財)消防試験研究センター香川県支部 ☎087(823)2881または県危機管理課 ☎087(832)3190

消防設備士試験 検索

講座 夏休み「漆芸体験教室」

彫漆技法を使ったコースター作りを体験できます。

8月1日(日)①午前9時~正午 ②午後2時~5時

所 漆芸研究所(高松市番町)

対 小学生(4年生以上)と保護者 ※2人1組 各回10組(多数抽選)

料 1800円

申込期間/6月22日(火)~7月16日(金)必着 ※氏名・学年・保護者名・住所・電話番号・希望する時間(午前、午後)を記入し、往復はがきまたは電子申請で左記へ

所 漆芸研究所 ☎087(831)1814

漆芸体験教室 検索

講座 スマートフォン講座(Android)

電話やアプリなどの基本操作を学ぶ講座。会場で準備するスマホを使用します。

①はじめてのスマホ 8月11日(水)午前10時30分~正午 ②スマホ操作入門 8月11日(水)午後2時~3時30分

所 情報通信交流館 eとびあ・かがわ

対 各回15人(多数抽選) 料 無料

申込期間/7月1日(木)~7月15日(木)申し込みはHP・郵送・来館・ファクスで

所 同館 ☎087(822)0111

情報通信交流館 検索

催し 漆芸研究所オープンキャンパス

施設や実習風景の見学、漆の彫り体験などを行います。

7月19日(月)・8月25日(水)①午前9時~正午 ②午後1時~4時

対 研究者、研究員として入所を検討する方、保護者など

申込期間/前日までに希望時間、氏名、住所、連絡先を電話またはファクス、Eメールで左記へ

所 漆芸研究所 ☎087(831)1814

FAX ☎087(831)1807

フリーニング師試験

9月2日(木)午前9時、

所 県庁(高松市番町)

対 受験資格/受験案内参照

料 受検料/8千円(県証紙)

申込期間/7月19日(月)~8月2日(月)消印有効

受検案内配布場所/各保健福祉事務所衛生課、小豆総合事務所衛生課、高松市保健所生活衛生課、県生活衛生課 ※県HPからダウンロード可

申込先/各保健福祉事務所衛生課、小豆総合事務所衛生課、高松市保健所生活衛生課 県生活衛生課 ☎087(832)3178

県HPページID 23536

製菓衛生師試験

8月5日(木)午後2時~4時

所 社会福祉総合センター7階 大会議室(高松市番町)

対 受験資格/次のいずれかに該当する人

①学校教育法第57条に規定する人で、都道府県知事の指定する製菓衛生師養成施設において1年以上製菓衛生師として必要な知識や技能を修得した人

②学校教育法第57条に規定する人で、2年以上菓子製造業に従事した人

③製菓衛生師法の施行の日(1966年12月26日)において菓子製造業に従事していた人で、3年を超えて菓子製造業に従事した人

料 受検料/9500円(県証紙)

申込期間/6月25日(金)~7月8日(木)消印有効

申込用紙配布場所/各保健福祉事務所衛生課、小豆総合事務所衛生課、高松市保健所生活衛生課

県生活衛生課 ☎087(832)3180

介護支援専門員実務研修受講試験

10月10日(日)午前10時、

所 香川大学医学部(木田郡三木町)

対 保健・医療・福祉の専門職のうち一定の

shitsugei@pref.kagawa.lg.jp

福祉の「じ」サポートフェア

福祉の仕事の業務内容や勤務体制について合同求人説明会を開催します。

①7月10日(土)午後1時~3時

②8月3日(火)午前10時~正午、午後1時~3時

③7月1日(木)~8月17日(火)事業所PR動画の公開、オンライン面談(要事前予約)

所 ①オークラホテル丸亀(丸亀市富士見町) ②高松シンボルタワーホール棟1階展示場など

対 福祉の職場への就職を希望される方、福祉の仕事に関心のある方

事前申込不要。当日会場受付・検温を行います。マスクを着用してください。

所 香川県福祉人材センター ☎087(833)0250または

県健康福祉総務課 ☎087(832)3280

「まちかど生き物標本展」

「生き物を見て・感じる」

香川県の豊かな自然とその保全について考えるきっかけづくりとして、身近に生息する昆虫や陸貝、鳥などの標本展を開催します。県内だけでなく、国内外の標本と比較しながら郷土の自然を楽しく学べます。

7月3日(土)~8月28日(土)の期間の毎週土曜日午前10時~午後4時

所 ことなみ未来館(琴南地域活性化センター) (仲多度郡まんのう町中通)

料 無料

県みどり保全課 ☎087(832)3227

midorihizen@pref.kagawa.lg.jp

文書館企画展 「文書館のイッピン展」

これまで展示機会の少なかった文書館所蔵のイッピンたちをまとめて展示。品限りで逸品、そんなアーカイブズをご覧ください。

8月22日(日) ※毎週月曜日、祝日、8月10日(火)休館

所 県立文書館(高松市林町)

同館 ☎087(868)7171

ボイス VOICE

あなたの声を県政に生かします！

記事に寄せられたご提言と回答のうち、代表的なものを要約して紹介します。ほかのご提言も、県ホームページで見ることができます。

Q 食品ロスの削減について

近年食品ロスの問題に焦点が当てられる中、首都圏では、近郊の産直で売れ残った野菜や果物を詰め直して、電車で消費地に送り、格安で販売するという動きが話題になっています。また、売れ残ったり、賞味期限が迫り、販売から除外されたりした食品を回収し、格安で販売するという業者もあるそうです。

本県では、食品ロス削減推進計画が策定され、2021年度から実施と聞いています。そこで、次のような事業構築を進めてはどうでしょうか。首都圏の例のように、産直などで売れ残ったり、規格外で出品できなかったりした野菜や果物などを買い取り、格安で販売する。食用に適さなくなった物は、餌に加工し、酪農家や養殖業者に販売する。それでも残った物は、肥料に加工するなど、廃棄物ゼロを目指す。推進計画全体からみれば、部分的な施策ですが、このような事業が普及すれば、地域経済活性化にもつながり、食品ロスの削減に寄与できるのではないのでしょうか。 匿名希望

A 本県では、食品ロスの削減を推進するため、2021年3月「香川県食品ロス削減推進計画」を策定しました。

ご提言のように、賞味期限が迫った食品や規格外品、災害などの理由により、品質は問題ないにもかかわらず、廃棄される可能性がある食品を回収し、販売する取り組みは、食品ロスの削減に効果的であると考えています。本県では、このような食品を食品製造事業者などから買い取り、消費者に低価格で販売する社会貢献型ショッピングサイトを運営する株式会社クラダシと、連携協定を締結しました。こうしたショッピングサイトを普及させることで、廃棄されていた食品の有効活用が期待できることから、県民の皆


さまや県内の食品製造事業者などにこうした仕組みをご活用いただけるよう、努めてまいります。食品廃棄物については、食品リサイクル法で「食品関連事業者が飼料や肥料として『再生利用』に取り組むことで、廃棄処分を減らし、環境負荷の少ない循環型社会の構築を目指す」とされており、食品廃棄物の再生利用が促進されるよう、引き続き、県内の食品製造事業者や廃棄物処理業者などへの周知に努めてまいります。

問 食品ロスに関すること： 廃棄物対策課 ☎087-832-3223

問 食品リサイクル法に関すること： 農業生産流通課 ☎087-832-3416

パブリック・コメント(意見公募)

県民の皆さんのご意見を県政に反映するため、計画や条例などへのご意見を募集します。 [県HPページID 4591](#)

香川県過疎地域持続的発展方針(案) 受付期間/6月下旬~7月下旬 問 地域活力推進課 ☎087-832-3105	 <p>県HPはこちら</p>
香川県国土強靱化地域計画(改定案) 受付期間/6月下旬~7月下旬 問 危機管理課 ☎087-832-3111	
第4次かがわ食育アクションプラン(案) 受付期間/6月下旬~7月下旬 問 健康福祉総務課 ☎087-832-3273	<p>県HPページID 香川県ホームページのトップページ上部にある「ページID検索」で記載の番号を検索していただくとすぐに見つかります。</p>
第七次香川県保健医療計画(見直し)(案) 受付期間/6月下旬~7月下旬 問 健康福祉総務課 ☎087-832-3273	問 医務国保課 ☎087-832-3256
香川県環境基本計画(案) 受付期間/7月上旬~8月上旬 問 環境政策課 ☎087-832-3213	
香川県地球温暖化対策推進計画(案) 受付期間/7月上旬~8月上旬 問 環境政策課 ☎087-832-3215	
香川県みどりの基本計画(案) 受付期間/7月上旬~8月上旬 問 みどり整備課 ☎087-832-3456	
香川県廃棄物処理計画(案) 受付期間/7月上旬~8月上旬 問 廃棄物対策課 ☎087-832-3223	
香川県農業・農村基本計画(案) 受付期間/7月6日(火)~8月6日(金) 問 農政課 ☎087-832-3395	
香川県水産業基本計画(案) 受付期間/7月6日(火)~8月6日(金) 問 水産課 ☎087-832-3474	
第4次県立病院中期経営目標(案) 受付期間/7月上旬~8月上旬 問 県立病院課 ☎087-832-3309	
香川県教育基本計画(案) 受付期間/7月上旬~8月上旬 問 教育委員会総務課 ☎087-832-3736	
かがわ多文化共生推進プラン(仮称)(案) 受付期間/7月中旬~8月中旬 問 国際課 ☎087-832-3027	

みんなの便利帳

サンポート高松 [高松市サンポート1-1-1 ☎087\(087\)20000](#)

今月は「ワールドマルシェ」。テーマに沿った料理や加工品をはじめ、旬の野菜や果物などさまざまな県産品を販売します。 ※テーマは変更する場合があります。

時 7月4日(日)午前10時~午後2時
所 高松シンボルタワー棟西側通路・多目的広場

問 県産品振興課 ☎087(832)33833

HP さぬきマルシェ [検索](#)

やぬきじまの国 [高松市香南町田原0000 ☎087\(087\)09000](#)

七夕仕様にライトアップされた劇場に、みんなの願い事や工作をつるそう！

時 7月4日(日)午前10時~午後3時(受付時間 ※ライトアップは午後5時まで)

所 研修室(受け付け・工作)こども劇場(ライトアップ) ①工作は子どものみ ②無料

HP info@scfor.jp [検索](#)

HP 瀬戸内サーカスファクトリー

所丸亀町グリーン(高松市丸亀町)
子ども国の遊具を巡りながら、宇宙飛行士検定クイズに挑戦してみよう！
クイズに正解すると「みならい宇宙飛行士認定証」をプレゼントします。

時 7月22日(木・祝)・23日(金・祝)午前10時~午後3時30分(受付時間) ①科学工房前(受け付け) ②どなたでも ※認定証は子どものみ

料 無料 ①当日受付 ②当日受付
開館状況、イベント詳細はHP参照

HP さぬきマルシェの国 [検索](#)

県立ミュージアム [高松市玉藻町9-1 ☎087\(087\)0002](#)

常設展
アート・コレクション
20世紀の美術―人物・風景・静物―
西洋の作家や香川ゆかりの作家の作品を展示します。作家たちが向かい合った「人物」・「風景」・「静物」を通して、20世紀の美術をご紹介します。

時 8月8日(日)午前9時~午後5時
※入館は閉館30分前まで ①常設展示室 ②一般410円

HP [検索](#)

瀬戸内海歴史民俗資料館 [高松市牟水町1-412-12 ☎087\(087\)47077](#)

テーマ展
「瀬戸内海の海上生活」
瀬戸内海では古くから行商や漁労のため海上生活が行われてきました。瀬戸内海でテグスなどの漁具を行商したテグス船の資料や、タイ網漁やサワラ網漁の際、船上で使用した生活用具などを展示し、海上生活の具体的な様子をご紹介します。

時 7月10日(土)~9月26日(日)午前9時~午後5時
※入館は閉館の30分前まで
※毎週月曜日休館(月曜日が休日の場合

東山魁夷せとうち美術館 [坂出市砂島字南浦004-13 ☎0877441000](#)

第一期テーマ作品展
①青への祈り ②風景と語る

時 7月11日(日)午前9時~午後5時(入館は閉館の30分前まで)、月曜休館・7月12日(月)~14日(水)休館
料 一般310円

第二期テーマ作品展
①風景を駆ける ②欧州への旅

時 7月15日(木)~9月12日(日)午前9時~午後5時(入館は閉館の30分前まで)、7月19日(月)休館・9月の月曜日休館
料 一般310円

夏の青少年非行・被害防止県民運動期間
スローガン「みこめよう、正しい行動、自分の未来」
7月~8月の2カ月間、青少年による犯罪や非行の防止活動を行います。18歳未満の者は香川県青少年保護育成条例により午後11時から午前4時までの間、カラオケ店や映画館などの施設に入場することが禁止されています。

問 県子ども政策課 ☎087(832)3207

県政テレビ

OHK岡山放送
サン讃かがわPLUS
毎週木曜日午後9時54分~10時
ケーブルテレビ
コミュニティチャンネル(自主放送)

ケーブルテレビ
知事定例記者会見
コミュニティチャンネル(自主放送)

※ケーブルテレビの放送日時は各局が発行する番組表をご覧ください。 ※番組編成の都合で、放送日時が変わることがあります。